

2019年11月5日

報道関係者各位

三井不動産レジデンシャル株式会社  
三井不動産レジデンシャルサービス株式会社

## マンション共用部で「食品ロス削減マルシェ」を開催 ～コミュニティ活動を軸に、規格外野菜等を販売することで社会課題に貢献～

三井不動産レジデンシャル株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：藤林清隆）と三井不動産レジデンシャルサービス株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：世古洋介）は、バリュードライバーズ株式会社、全国農業協同組合連合会（以下 JA 全農）と連携し、通常の流通ルートでは廃棄されてしまう新鮮な野菜や果物をマンション共用部で販売する居住者向けイベント「食品ロス削減マルシェ（たべる一ぷマルシェ）」を開催いたしました。



＜マンション共用部で開催した「食品ロス削減マルシェ（たべる一ぷマルシェ）」当日の様子＞

### ■開催の背景

三井不動産グループでは、グループ長期経営方針「VISION 2025」における主要な取り組みとして、街づくりの一層の進化を掲げ、「ビジネスライフやくらしの提供」を軸とした人が主役の街づくりを目指しています。

三井不動産レジデンシャルが過去に分譲し、三井不動産レジデンシャルサービスが管理を担う分譲マンションにおいては、「コミュニティが安心で豊かなくらしの基盤になる」という考えのもと、居住者様の交流を生むイベントの検討・推進を行っています。特に、マンション共用部で野菜等を販売する「マルシェ」は、居住者様から開催のご要望が多く、定期的に開催できる仕組み作りに力を入れてきました。

一方で、今年10月には「食品ロスの削減の推進に関する法律」が施行されるなど、まだ食べることができるように廃棄されてしまう食品ロスを減らすための取り組みがより一層求められています。

そこで、食品ロス削減に取り組むECサイト「tabeloop（たべる一ぷ）」を運営するバリュードライバーズおよび、農業生産者支援のために流通販路の拡大に取り組むJA全農と連携。生産過剰や、形や大きさが不揃い等の理由で市場に流通されず、生産者が廃棄せざるをえなかつた野菜や果物を、産直所から直接マンションへ配達し販売する「食品ロス削減マルシェ（たべる一ぷマルシェ）」の仕組みを整えました。

まずは都心部の2物件にて開催したところ、多くの居住者様にご利用いただき、「野菜が新鮮で美味しい」「今後も定期的に開催して欲しい」「食品ロス問題を考えるきっかけになった」など、大変ご好評をいただきました。

マンションでのコミュニティ活動の一つとして、新鮮な野菜を居住者様へお届けするとともに、生産者への販売場所の提供、食品ロスの削減にも貢献してまいります。

今後も三井不動産グループで連携し、快適なすまいと豊かなくらしの提供を通じて、「すまいとくらしのベストパートナー」を実現してまいります。

## ■ 「食品ロス削減マルシェ（たべるーぷマルシェ）」次回の開催予定

開催日時：2019年11月9日（土）12:00～16:00

開催場所：パークホームズ豊洲ザ レジデンス

※当イベントは居住者様以外は参加できません。予めご了承ください。

【パークホームズ豊洲ザ レジデンス概要】

所在地	東京都江東区豊洲
総戸数	693戸
竣工年	2016年

## ■バリュードライバーズ株式会社概要

食品を売りたい人と買いたい人をつなぐ『社会解決型』の新しいサービス「tabeloop」を運営しています。

tabeloopは、包装が汚れている食品、賞味期限の問題で食品スーパーなどの店頭にならばない食品、味は問題ないが形が不揃い、傷がついているなどの理由で市場に流通されない食品を販売するための、ECサイトです。食べることはできるが廃棄されてきた食品を tabeloop 上で販売することで、買い手と売り手を結びつけ、社会課題である食品ロスの削減に努めてまいります。



設立年	2010年9月
代表者	代表取締役 佐治 祐二郎
本社	〒106-0041 東京都港区麻布台1-9-14 ランドコム麻布台6階 (本店所在地：〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-1-1 帝国ホテル本館601)
事業内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・「たべるーぷ（tabeloop）」の開発/運営</li><li>・「スイーツポケット（SweetsPocket）」の開発/運営</li><li>・サイト構築支援</li><li>・WEBマーケティング/リサーチ支援業務</li><li>・飲食業、小売業を中心とした店舗ビジネスに関わるコンサルティング業務</li></ul>

## ■三井不動産レジデンシャルについて

三井不動産レジデンシャルは、コーポレートステートメント「すまいとくらしの未来へ」を実現すべく、「くらし起点のすまいづくり」、「多様化するニーズに応えるすまいの提供」、「すまいの愛着を育む『コミュニティ形成支援』と『くらしサービス』の提供」の3つの視点を中心に事業を推進してまいります。

### ステートメント

すまいとくらしの未来へ

### ビジョン

- ・すまいとくらしのベストパートナーとして、信頼と感動のNO.1ブランドを目指す
- ・安全・安心なすまいとくらしを創造する
- ・新たな環境価値を生み出し、未来社会に貢献する
- ・絶えずビジネスの革新に取り組み、持続的な成長と高い収益性を実現する
- ・多彩な活躍の場を提供する会社、常に感性を磨き、またチャレンジャーたる社員

### 主要な取り組み

#### ◆くらし起点のすまいづくり

ミクストユースの街づくりなど、ライフスタイルを創造

#### ◆社会のニーズに応える多様なすまいの提供

少子高齢化の進行や健康寿命の延伸など、社会の変化・ニーズに応える

#### ◆すまいの愛着を育む「コミュニティ形成支援」と「くらしサービス」の提供

- ・コミュニティ形成支援  
安心で豊かなくらしの基盤となるコミュニティ形成を支援する取り組みを推進
- ・現代のくらし方に合わせたくらしサービスの提供  
共働き世帯の増加など、くらし方の変化に伴うニーズに沿ったサービスの提供
- ・三井不動産グループ連携サービスの拡充  
グループの総合力を生かし、満足度を向上させるサービスの提供

## ■三井不動産レジデンシャルサービスについて

三井不動産グループのマンション管理会社として、三井不動産レジデンシャルが開発・分譲したマンションを中心に、超高層マンションから再開発事業に伴う大規模・都市型マンションなど数多くのマンションの管理を手掛けています。

お住まいの方からの問い合わせ対応、管理組合の出納・会計業務、理事会・総会の運営支援、マンションの清掃・巡回・点検など多岐にわたる業務を実施するとともに、マンションライフに期待されるニーズに応え管理会社という枠にとらわれず、常に新しい価値の創造に取り組み、サービスを提供してまいります。